

アクアシテム

10分でアドブルー補給完了 液体供給ユニット発売

【彦根市＝滋賀＝】アクアシテム（滋賀県彦根市・木村匡伸社長）は、アドブルーを

IBCコンテナに効率よく供給するユニット「AdSS-32シリーズ」を発売した。1分当たりの最大吐出量が100ℓで給水作業が約10分で完了し、時間外労働規制や人手不足を要因に作業短縮が求められる物流現場をサポートする。

アドブルーの補給時間短縮に加え、トラックにユニットを搭載したままの供給が可能で、コンテナの積み下ろしが不要となり、作業の負担軽減と業務効率の向上に貢献。不足しているローリーの代替品としても利用できる。

このほか①指定した量で自動停止し入れ過ぎを防ぎ、手動操作にも対応②納品書と控えを同時にプリントでき

るため現場の記録業務がスムーズ③供給量や顧客情報などの作業履歴について、USB経

由でのCSV出力が可能で作業管理に役立つ④セッテ例として、IBCコンテナ5基・8基連結など、現場に合わせて構成できる一なが特徴という。

トラック横面からの
アングルでの説明図

AQUA SYSTEMS CO., LTD.

IBCコンテナへの給水が約10分で完了!

液体供給ユニット アドブルー用

AdSS-32シリーズ

特許出願中
TRADE MARK

制御盤パネルの構成



100ℓ/min

1 運転スイッチ	4 停止ボタン
2 タッチパネル	5 待機停止ボタン
3 運転ボタン	6 10分タイマーリセット

レシートプリンタ



作業履歴データ



定量プリセット機能



トラックの給水時に設置し、納品書と控え用を同時プリント。タッチパネルは常時表示あり、オートカット機能付。

日時、位置情報、給水量500ℓ、車両番号、担当員番号、液体種類、供給量、作業履歴450件をUSB経由でCSVデータに取込。

指定した量で自動的に止まるプリセット機能搭載。手動でも操作可能。

積み下ろしゼロで、補給作業がスマートに!

